



DPF装置の圧力センサーを外します

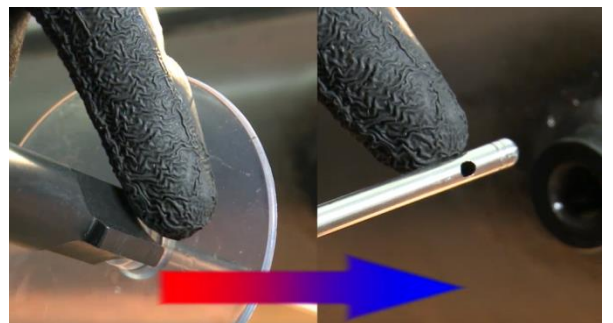


DPFクリーナーをDPFタンクスプレーガンに注ぎます

DPFクリーナーの使用量は、車両によって異なります。



DPFスプレープローブを、圧力センサーを取り外した穴から挿入します
排気の方に向かって噴射します
噴射は5～10秒ずつ少し間隔をあげながら何回かに分けて吹き付けます。DPFフィルター全体に行き渡るようにスプレープローブを調整してください。
ガンの圧力6～8kgf/cm²で使用



排気の方に、スプレープローブのハンドル吐出部と先端の穴両方のポイントを合わせる



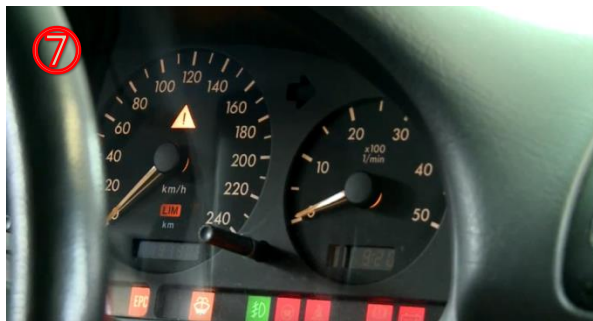
DPFパージをDPFタンクスプレーガンに注ぎます。



DPFクリーナーと同様の作業を行います。



噴霧後、外した圧力センサを取り付けます



エンジンの暖気後、エンジンメーカーの指示に従い、ツールにて強制燃焼を実施してください。